

単元名：成長の軌跡を読む

星の花が降るころに

(全5時間扱い中 第2時)

授業日時 令和3年10月19日(火)第4校時

授業学級 1年B組

授業会場 1年B組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈することができる。

(2) 授業のポイント

- ・場面：「星の花が降るころに」を読んで、「私」の成長に戸部君が関係していることを確認する。
- ・活動：同じような描写や対の意味になっている描写を結び付けて、「私」の戸部君に対する心情の変化を捉える。

(3) 展開

| 過程 | 活動 | ○授業者の主発問・◇留意点・★教材 | 時間 |
|--|------------------------------------|--|----|
| 導入 | 1. 前時末に考えた、「私」の成長が表れているフレーズを振り返る。 | ◇単元の学習問題を提示する。 ◇「戸部君」に關係するフレーズがいくつかあることを確認する。 ★生徒が選んだフレーズの一覧のパワーポイント | 10 |
| | 2. 単元の学習問題の追究の見通しを持つ。 | ○『戸部君』は私の成長にどのように関係していますか？ ◇「戸部君」に対する心情の変化を捉えることが、「私」の成長を捉えることにつながることを確認し、学習課題を据える。 | |
| 【学習課題】 同じような描写や対の意味になっている描写を結び付けて、「私」の戸部君に対する心情の変化を捉えよう。 | | | |
| 展開 | 3. 個人追究を中心とした追究を行い、ペアや全体で共有し、話し合う。 | ○「この心情の前はどのように思っていましたか？」 ◇「私」の心情の変化を考えている生徒に発言を促す。 ◇「私」は、最初は戸部君を子どもっぽいと感じ、関心がなかったが、次第に戸部君の変化や成長に気付くようになっていくことを押さえる。 ◇戸部君とのやりとりをきっかけに「夏実」への執着が「くだらない」と感じ、気持ちが軽くなっているが、それでもまだ夏実にとらわれていることを押さえる。 | 20 |
| | | 【評価】 場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈することができる。(★ワークシート) | 15 |
| 終末 | 4. 授業の振り返りをする。 | ○「今日の授業を踏まえて、現時点で『私』の成長が最も表れているフレーズはどこだと考えますか。」 | 5 |